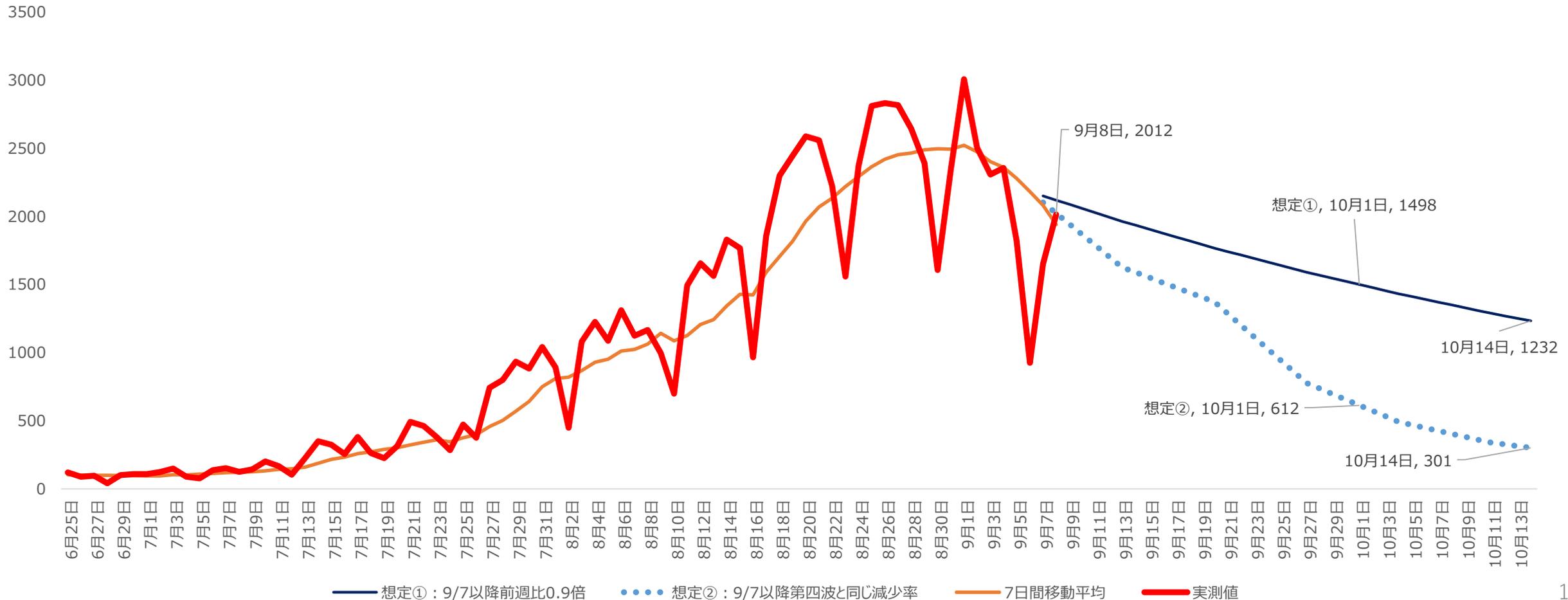


■前提条件

- ・9月6日（7日間移動平均の値が2,179）を起点として、9月7日以降、
 想定①：前週比0.9倍で推移する。 想定②：第四波と同じ前週比で減少する（5月10日以降と同じ減少率）。
- ・新規陽性者における年齢構成は、9月6日時点の年代構成の割合（8月30日から9月6日までの7日間の割合：19歳以下 24.8%、20・30代 41.2%、40・50代 26.3%、60代以上 7.7%）で推移する。

新規陽性者数シミュレーション



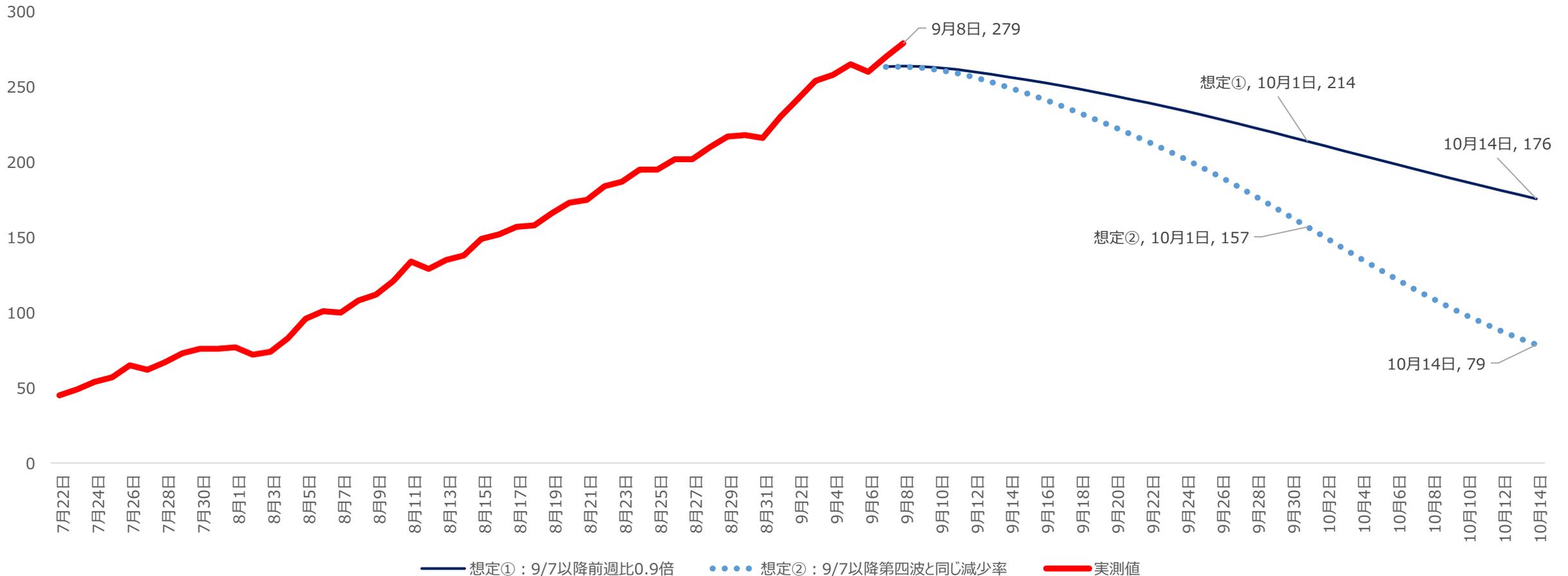
療養者数のシミュレーション

■前提条件：前ページの新規陽性者数で推移した場合の療養者数のシミュレーションを実施。

【重症率】 第五波における年代別の重症率を設定（6月21日から8月14日までの新規陽性者における重症者の割合（9月6日時点））

・60代以上の新規陽性者の重症率：5.8% ・40代・50代の新規陽性者の重症率：2.2% ・20代・30代の新規陽性者の重症率：0.2%

入院者数（重症）シミュレーション



療養者数のシミュレーション

【療養方法の考え方】重症患者以外の陽性者のうち、重症化リスク因子を有する者は軽症中等症病院への入院療養とする。

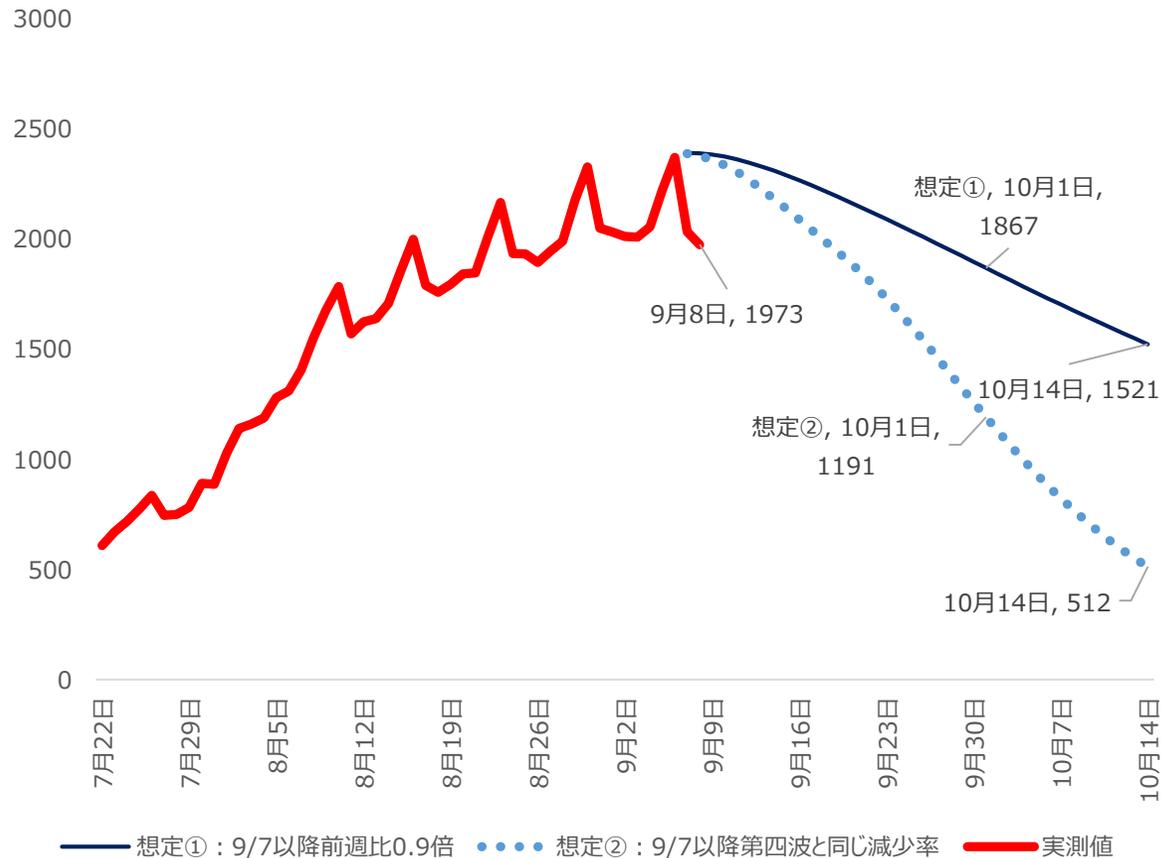
【入院する割合について】（9月6日時点の全療養者中の軽症中等症の入院者数から、各年代の入院率を算出）

- ・60代以上：35.1%、40・50代：12.9%、20・30代：3.9%、19歳以下：0.8%と設定

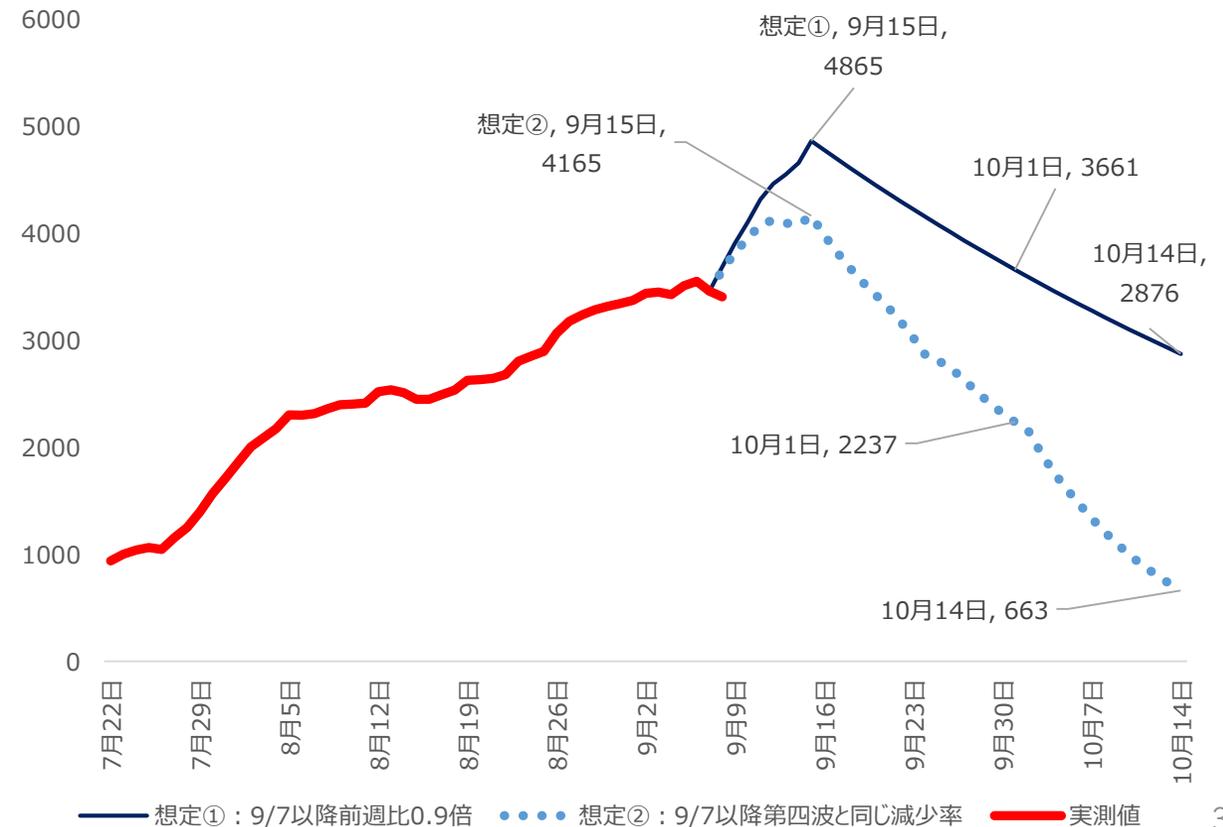
【宿泊療養する割合について】

- ・新規陽性者が1000名以上の場合、新規陽性者のうち35%が宿泊療養となる。
- ・1000名未満の場合、新規陽性者のうち50%が宿泊療養となる。

入院者数（軽症中等症）シミュレーション

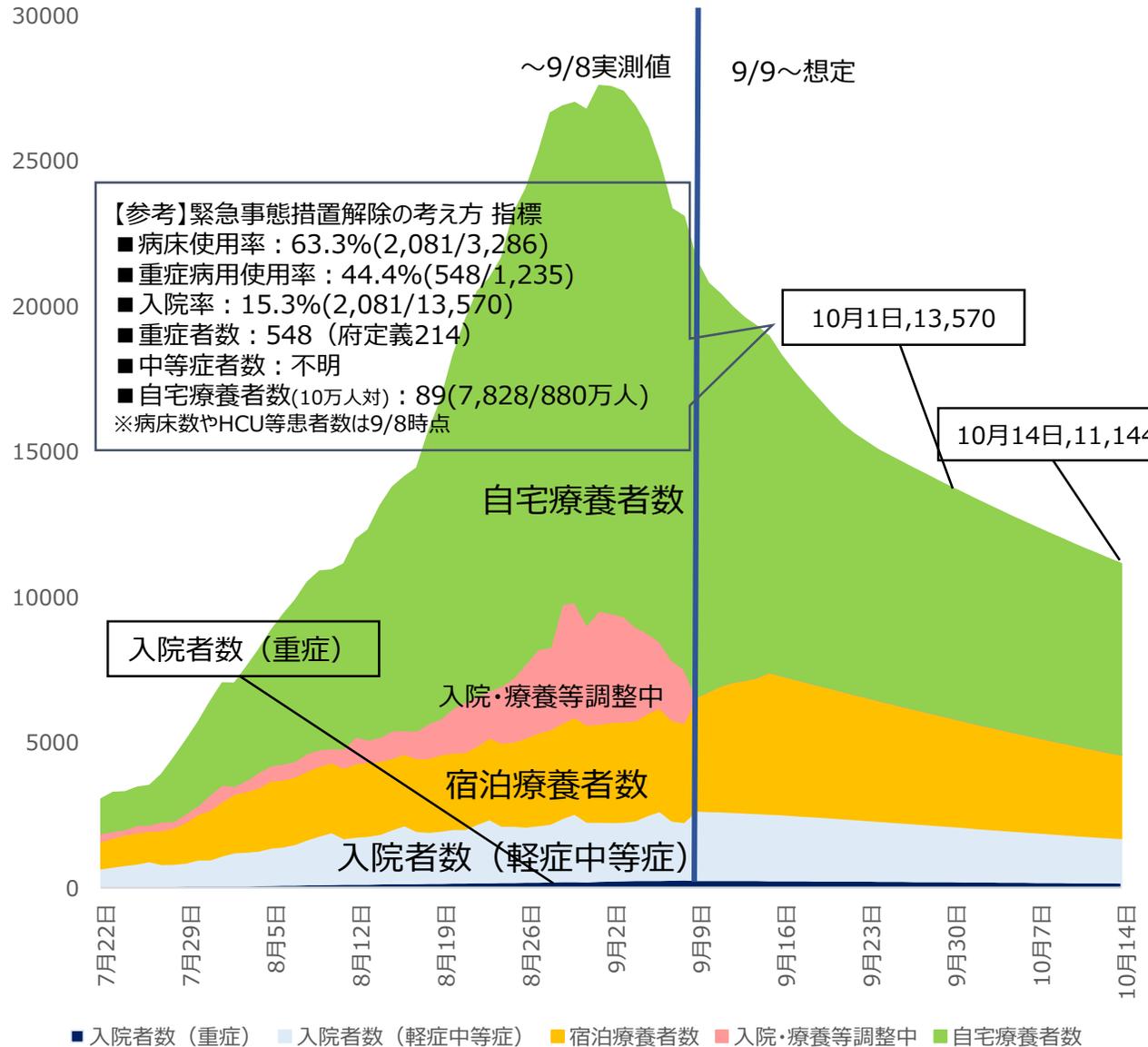


宿泊療養者数シミュレーション



療養者数のシミュレーション

療養者数（9月9日以降は想定①のシミュレーション）



療養者数（9月9日以降は想定②のシミュレーション）

